

署中植

當磐工業株式會社

平研町公馬 ぼね ぎ平分院

市原病院

磐城の時事

發行日 十二月三十日
新聞代 一月三十日
廣告料 一行五十日

一投石の波紋

喜ぶ者と悲む者

大嵐の前の静まり返つた政
海に遠然床次氏二郎氏の投
げた一石は。寢耳に水ぐら
の怯やかさではなく。槌か
た天下の耳目を、驚ろかし
たであらう、突如のやうで
あるが、床次氏としては決
して過激的の暴舉ではない
可なり長日月の間だ、水と
油と混じて居た鬱陶しさは
耐へ切れぬものであつたに
相違ない。脱黨の理由が如
何に巧妙であつても拙劣で
あつても床次氏には床次氏
自身を活かすべくどうして
も脱黨すべき理の當然があ
るからだ。

床次氏の脱黨に就ては其影
響が余りに廣いので、將來
を付度すべき多くの問題が
提供されてゐるが、何と言
つても差詰め喜ぶものは政
友會で、悲しむ者は民政黨
であることは誰れにも見え
てゐる。お蔭で政局も先づ
以て安定しよう。同時に議
會が開けても特別議會に於

だから、今度の大投石に依
て起る政局の大波紋は想像
に餘りあることだ。
床次氏の第三黨に馳せ参
すべきもの、最初は百名を
謳はれてゐたが、結局三十
五六名に止まるも言はれ
てゐる、併し参加者の小數
なるが爲めに、政局の影響
置きたい。

片倉磐城製糸工場建設
に就て 愛郷心に訴へ
白熱的應募乞ふ

海岸第一の都會と唱はれる
我平町に一大製糸工場が建
設せらるゝ事になりました
株式の大部分は地方及び片
倉側の發起人等に賛成人に
て其産額約四拾万貫而して
一の見るべき製糸工場を有
せられつゝあるは遺憾であ
り、殊に燃料は石炭地
上重大なる危機に迫つて居
る時であり、産業の發
達工業の勃興等に俟つて居
る時であり、愛郷の熱誠に訴
へて豫期の目的を達成致し
たいと存じます。就ては地
方發展の爲め人俵的精神を

高久村収入役
箱崎 豊君
高久村の収入役で、男前
の善い富豪家の息子さんで
なつた事から収入事務
も現われぬ様な處は厳然と
して、収入事務に當つて居
場内の一切の事務を引受け
ては手ぐすねひいてあの眞
越したる社交振と氣分のよ
い豊君を世人は見習べきだ

株式募集要項
一 資本金總額 金貳百萬圓
一 一募集株數 壹萬株
一 一募集株式單位 貳株以上
一 一申込期間 昭和三年七月
廿日より九月十日まで
一 一申込證據金 各壹株ニ付
金貳圓五拾錢第一回拂込金

藥種商業權を冒す
賣藥請賣業者を取締れ
近來賣藥請賣業者にして藥水
種商の業權を冒して種々な
る藥品を販賣する者多々ある
君等代等平氣で販賣して居
るとの事である、藥品巡視
とか衛生係では單に藥局と
八ヶましく巡視して居るもの
に違反行爲して居るもの
に就ては更に注意をして居ら
ない、當局は今後資格者保
護の意味に於て、之れ等無
免許賣藥屋を取締つて貰いた
い、彼等販賣して居る重なり
る藥品はアルコール、重曹を
望む次第である

東部電平營業所長
會社の金を胡摩化してか?
元平〇〇家の藝妓仙臺に鞍替した
のを追ふての遊蕩費に入上げか

東部電平營業所長
會社の金を胡摩化してか?
元平〇〇家の藝妓仙臺に鞍替した
のを追ふての遊蕩費に入上げか

具體化し

近く創立する小玉川水電

締切八月三十一日株應募良好

本郡に於ける電氣業者は待たれてゐる、が收支豫算逐年諸工業場建設と共に本を見る...

小玉川水電

工事計劃概要

一、使用河川名小玉川 二、取入口 石城郡永戸村 大字下永井字銅屋場八、一ヶ年總電力積算量...

町事展望

經濟難に直面して、不景氣は容赦なく吹き荒び今日近頃片倉製菓系小玉川水電市場の應募産業...

鈴木收入役

酒は呑んでも呑まざる、人はよく酒を呑みすぎると新聞屋は誰れだ名はなんだ...

第七期營業報告書

(昭和參年上半期)

貸借對照表

Table with financial data including assets and liabilities. Columns include '貸借對照表', '資産之部', '負債之部', '計'.

縣會議員

- 鈴木辰三郎 鷺清昇 古川傳一 野崎滿藏 若松美三 山崎吉平

Advertisement for '商店屋釜' (Storehouse Pot) with text 'りな命生のは捷敏實確' and '店商屋釜'.

署中 川部 村 赤井 村 粘土 掘業 古市 三郎

署 中
御 伺

川 部 村
消 比 頭 長

兒 玉 萬 平

赤 井 村
粘 土 業 村
土 木 業 村

古 市 三 郎

國家的副業生産

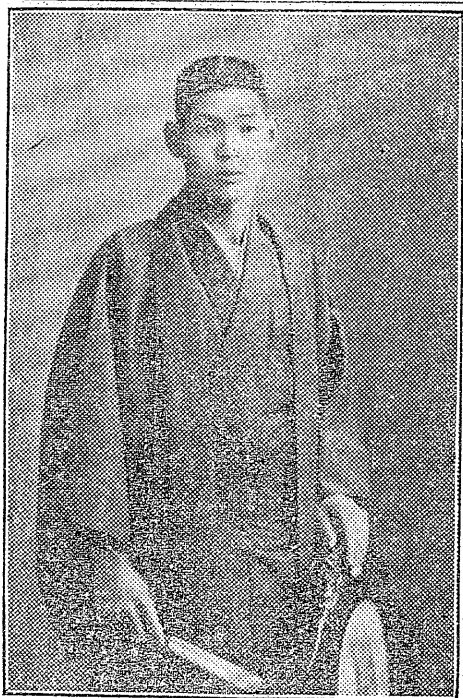
養鶏獎勵の爲めに 一大貝殻層を發見す

養鶏食糧としてアサヒ碎貝殻ご銘打ち養鶏家の一大福音

平町杉平二〇雜貨商を營むるため、特殊の加工を施し今年三十路に達せざる新養鶏食料品として著名なる養人にして且つては八千代美鶏家の試食を試みたるに、人、高級髪洗粉を東京衛生絶大な博評を得即ち養鶏試験所より鐵分を含有せず發育の羽毛の構成に骨格のどの證明書迄研究の結果得構成に皮膚の構成に卵殻のたる常に研究心に富む野木構に、消化力の増進並にも特殊な加工を加へまして喜一郎氏は、此の度國家的建築用材料として、品質碎貝殻を著名なる、養鶏家副業生産として、政府の補助と價格の安價な事では多品に托して見た結果有良なる助迄得て居る養鶏發育のたの追従を許さないと云ふ貝殻層であるといふ異口同音に賞め、献身的努力と寢食を殼會を發見してアサヒ印讚され之れで私が常に没頭忘れて豊間村便利瓦製造主碎貝殻と銘打つて、全國的である山野邊茂二郎氏と相に養鶏獎勵のために奉仕的提携して、石壁海岸より一採掘權を得て安價に實費に大貝殻會を發見して分けて販路を擴張普及して居るも農村振興に一助を與へする。

政府のモツとして居る 副業養鶏獎勵の爲めに

一助を與へする事は私の
目的でした野木喜一郎氏談



寫眞は野木喜一郎氏近影

發見して、さ之れがアサヒ印貝殻であると獎勵的に販路を初めて、擴げますと簡単な様であります。

アサヒ印碎貝殻 發賣披露

今回當社に於て福島縣石城海岸に吾が國にて、も珍らしき一大貝殻層ある、を發見し早速採取權を得ました右品は目下政府のモツトウたる、農村振興に一助を與するものと此の貝殻を採取し特種の加工を施し、養鶏食料品として、

各著名の養鶏場に試食を依頼したるに成績頗る良く最適好品なりと、異口同音に賞賛を博しました。尙右品は養鶏食料品の外に建築用材料としても、品質と價格と輕便重寶なる。点に於て他品の追従を許さざる。逸品であります。

碎貝殻は何故に養鶏に必要であるか

- 一、羽毛の構成
- 一、骨格の構成
- 一、皮膚の構成
- 一、卵殻の構成
- 一、消化力増進

標準飼	四〇
糧育雛用孵化後一ヶ月内	六〇
粒	四〇
粟	六〇
小	六〇
練	三〇
對麥挽割	三五
芽	三〇
焼	三〇
骨	五〇
〇	五〇
〇	五〇
用	五〇

粒	大	六〇
粉	小	八〇
〇	〇	四〇
芽	才	三〇
麥	糠	一〇
魚	粉	一五
大豆	粕	一五
青	菜	貝
適	宜	給
ア	サ	ヒ
建	築	用
東	北	養
發	賣	元
事	務	所
電	話	四
電	話	五
電	話	四
電	話	番

消防組頭に

鈴木喜三郎氏

草野村村會議員蠶種業を營み且つて村よりの信望厚き鈴木喜三郎氏は此の度消防防組頭で有つた大平源八氏満期となるや改選の結果満場一致村會に永らく盡心し居つた人望の土鈴木氏に決定した

署 飯 野 村 長
御 伺 伊 藤 淺 之 助

署 四 倉 町 長
御 伺 杉 原 新 吾

町 田 町 平
院 病 堂 心 赤
(番 五 七 四 話 電)

夏 衣 特 價 品
大 賣 出
三 井 吳 服 店

科 線 光 X
院 醫 科 外 田 上
(番 九 二 一 話 電) 町 南 平

目 町 一 町 平
店 ス ヤ リ メ 家 山
(番 五 〇 六 話 電)

洋服は……
十 字 屋
【り通前驛平】
品 明 發 の 明 文
女 子 返 器 〇 五 三 金
局 藥 美 佐 宇
町 田 平

諸 看 判 美 術 ウ エ ン ド 裝 飾
開 店 し ま した か ら 是 非 御 用 命 下 さ い ……
ヒ ス イ 堂
鈴 木 友 美

津 會 銘
酒 末 廣
平 南 町
一 手 販 賣
志 賀 酒 店

支 那 料 理 中 最 も 美 味 の
評 有 る 「 シ ュ ー マ イ 」
初 め ま し た
宣 傳 中 一 人 前 十 個 (二 十 錢)
試 食 を 願 望
女 給 カ フ ェ ー
募 集 ヒ ロ キ

平町
磐城健物會社
井上貞二郎

吉田染物店
馬目武之助

會田時計店

伊勢屋商店
阿部唯二郎

履物三井商店
三井常松

石城郡 第二區
校長 會
小名濱町

町長 鈴木榮
助役 高木保

漁業組合
立花雄七

前縣會議員
小野晋平

東洋捕鯨株式會社
小名濱
大野英之助

二本松電氣株式會社
小名濱支店

赤井村
根本忠松

川瀨炭礦
主 川瀨幸治

吉田佐內
高階一郎

古河炭礦株式會社

小田炭礦株式會社

高久村
鈴木喜太郎

助役 本間武
收入役 箱崎豐

村會議員 大谷喜作
村會議員 箱崎半工門

丸三運送店
店主 天渡菊松
植田町

森合齒科醫院
植田町

消防組頭 坂本龜太郎
植田町

片岡醫院
植田町

植田藝屋組合
小宅嘉久次

磐城無盡商會

川前村
佐藤三郎
永山德一

郵便局長 永山龜太郎
軍人分會長

川部村
兒玉万平
加茂元吉

助役 小野魯平
銘酒田野川醸造元

平町三丁目
佐川洋服店
營業部
電話四一八番

平町南町
佐川洋服本店
電話二六九番

關内藥舖
關内榮助

果物商 廣木正一
搔槌小路

平町
山田勇太郎
農工銀行支店
七十七銀行支店

安部文三郎
警越銀行

中野甲藏
瀧澤俊平

平銀行
山崎與三郎

平町藝妓屋組合
料理屋組合
三業保險組合

石城銀行組合
町會議員一同

大村屋旅館
大村一郎

荒物商 松崎長三郎

平町
吉村履物店

土木業
只野忠康
猪狩菊三郎

江口忠一

平町
荒川銀治
土木請負業
東北一手販賣
キリンビール

大竹芳之助
商店

小野藥店
主 小野常次

百澤商店

九品寺
遠藤心光

小名濱
新米旅館
永山シコン

小名濱
大敷綱事務所
郡司二郎

馬目自働車部
馬目喜右衛門

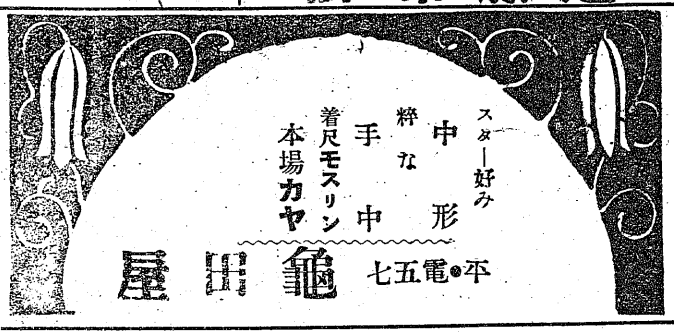
平町二丁目
藤市
遠藤市松

平町七丁目
飯澤達次

小野壽司
電話三五五番
鶴野小

由良之助
永山酒造出張部

酒之助
限に



夏服大特賣
アルパカ
黒セル
ポーラー
カシミア
その他
電話二〇三番
平町二丁目

パン
海の山へはビックニツクの
お伴...それは美味いと
皆様から歓迎請合
の松本のパン
ナパン 5錢
カパン 5錢
ミパン 5錢
レパン 5錢
モパン 10錢
ラパン 10錢
佛パン 1斤16錢
マツモトヤ
平町四丁目
電話二一四番

外科花柳病専門
木村外科醫院
〔入院自炊ノ便アリ〕
平町六丁目 電話三〇九番

脳神大平屋藥店
電話六四二番

殺菌劑...サポリン
オキシール
東京日之出製藥社

暑中 植
當 岩工業株式會社
平研町公馬
ほね
き平分院
城病院(改稱)
市原病院